

## 【新興感染症に係る数値目標】

区分	目標項目	平時	流行初期	流行初期以降	
医療提供体制	協定締結医療機関（入院）の確保可能病床数		48床	357床	
		うち重症病床数		3床	8床
	協定締結医療機関（発熱外来）の機関数		30機関	319機関	
	自宅療養者等への医療を提供する機関数			625機関	
		うち病院		25機関	
		うち診療所		291機関	
		うち薬局		255機関	
		うち訪問看護事業所		54機関	
		後方支援を行う医療機関数			24機関
		派遣可能な人材数			54人
			うち医師		19人
			うち看護師		17人
			うちその他（事務職等）		18人
			うちDMAT（医師、看護師、その他）		23人
		うちDPAT（医師、看護師、その他）		6人	
物資の確保	個人防護具の備蓄を十分に行う医療機関数	協定締結医療機関数の8割以上			
検査体制	検査の実施能力		516件/日以上	2116件/日以上	
		うち保健環境科学研究所等	432件/日 （うち松江市132件/日）	1072件/日 （うち松江市327件/日）	
		うち医療機関、民間検査機関等	84件/日以上	1044件/日以上	
		保健環境科学研究所等のPCR検査機器の数		11台	11台
宿泊療養体制	宿泊施設確保居室数		50室	150室	
人材の養成・資質の	医療従事者の研修・訓練を行った医療機関数	協定締結医療機関数の10割			
	保健所職員等の研修・訓練回数	年1回以上			
保健所の体制整備	流行初期1か月において想定される業務量に対応する人員確保数		561人		
		うち松江市・島根県共同設置松江保健所	154人		
		うち雲南保健所	50人		
		うち出雲保健所	99人		
		うち県央保健所	56人		
		うち浜田保健所	112人		
		うち益田保健所	60人		
		うち隠岐保健所	30人		
		即応可能なIHEAT要員の確保数（IHEAT研修受講者数）		16人	